

ブドウウイルス検定用 採取マニュアル

株式会社葡萄守

1. はじめに

本マニュアルは、ブドウウイルス検定のための適切なサンプル採取方法をご案内するものです。正確な検定結果を得るために、以下の手順に従って採取してください。

ただし、お客様の状況やご要望には極力お応えいたします。サンプル採取に関してご不明な点や特別なご事情がございましたら、事前にご相談ください。

2. 採取時期

落葉後の休眠期（11月～3月）が最適です。

休眠枝には多種のウイルスが安定的に存在しており、検定の精度が高まります。生育期の緑枝や葉でも検定は可能ですが、ウイルスの局在性の問題および再現性確保のため、複数のサンプルを必要とします。

3. 採取方法

3-1. 採取する部位

- 休眠枝を5～10センチ程度の長さで採取してください
- 最低1芽が付いた状態で採取してください

例)



- 1樹あたり1本の休眠枝があれば検定に問題ありません
- より精度を上げるために、同一樹から複数本の休眠枝を採取し、それらを混合して検定することも可能ですので、ご相談ください（費用が加算されます）。

【重要】 休眠枝の採取位置に特段の指定はありません。ただし、枯死した枝では正確な検定ができませんので、必ず生きた休眠枝（切断部が緑色のもの）をご送付ください。

例)



3-2. サンプル番号の付与

採取した休眠枝には、必ず番号を付与してください。当社での管理が簡単になるよう、平易なサンプル番号をお願いいたします。

【サンプル番号の例】

- 連番：1, 2, 3, 4, 5 ...
- アルファベット付き：A1, A2, A3, B1, B2 ...
- 簡単な識別コード：KO1, KO2, KO3 ...（品種略称+番号など）

例)



- 各休眠枝にラベリングしていただく方法、または各休眠枝を個別にジップロックへ入れ、ジップロックにラベリングしていただく方法のいずれでも構いません。

【避けるべき番号の例】

- 長く複雑な番号：2024_vineyard_block_A_row_3_vine_15
- 特殊文字を含む番号：#1-A@B
- 混同しやすい文字：O（オー）と0（ゼロ）、I（アイ）やl（小文字のエル）と1（イチ）の併用

4. 包装と送付方法

4-1. 包装方法

- 採取した休眠枝は、ビニール袋またはジップロック袋に入れてください（乾燥防止のため）

4-2. 送付方法

- 郵送（レターパックなど）または宅配便でお送りください
- クール便である必要はありません（常温で問題ありません）
- 郵送料はご負担ください

【送付先】

〒400-0005
山梨県甲府市北新 1-13-11
山梨大学ワイン科学研究センター内
株式会社葡萄守
鈴木 俊二
電話：090-4376-6658

6. 検定の流れ

1. 【Step 1】お問い合わせ・検定依頼：当社ウェブサイトまたはメールにてお申し込みください
2. 【Step 2】サンプル採取：本マニュアルに従って休眠枝を採取してください
3. 【Step 3】サンプル送付：指定の送付先へ郵送してください
4. 【Step 4】検体到着確認：当社よりメールにてサンプルの受領をご連絡します
5. 【Step 5】検定実施：10 検体の場合、約 10 営業日で検定を実施します
6. 【Step 6】結果報告：PDF にて検定結果をメール送付いたします
7. 【Step 7】追加検定のご希望：検定結果により追加検定をご希望の場合は、すべての検定が完了後に請求書を発行いたします。
8. 【Step 8】お支払い：請求書発行後、30 日以内に銀行振込にてお願いします

7. 検定期間の目安

検体数	検定期間（目安）
1～10 検体	検体到着後 約 10 営業日
100 検体程度	検体到着後 約 1 か月

※ 混雑状況および機器のメンテナンス等により前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。大幅に遅れる場合は、メールあるいは電話にてご連絡させていただきます。

8. お問い合わせ先

株式会社 葡萄守

✉ メール: koshu@budonokami.com

☎ 電話: 090-4376-6658

🕒 受付時間: 平日 9:00-17:00

🌐 ウェブサイト: <https://www.budonokami.com>

本マニュアルに関するご質問やサンプル採取についてのご相談は、上記お問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。